

授業科目	集団作業療法学				
担当者	足立一（実務経験者）、平河真未（実務経験者）、楠本涼介（実務経験者）				（オムニバス）
実務経験者の概要	足立一（実務経験者）、平河真未（実務経験者）、楠本涼介（実務経験者）は、医療福祉機関で勤務し、集団作業療法の経験を有する者				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

教科書を中心とした集団活動の理論と実践を行う。集団作業療法実践報告。
足立一（実務経験者）、平河真未（実務経験者）、楠本涼介（実務経験者）

■ 到達目標

集団作業療法実践に必要な基本的技術を習得する。ウォーミングアップ指導ができるようになる。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 集団の定義と構造（実務経験者：足立一）
- 第2回 集団作業療法の治療因子（実務経験者：足立一）
- 第3回 発達の観点からの集団の捉え方（実務経験者：足立一）
- 第4回 様々な集団治療（実務経験者：足立一）
- 第5回 様々な集団治療（実務経験者：足立一）
- 第6回 様々な集団精神療法（実務経験者：足立一）
- 第7回 様々な集団精神療法（実務経験者：足立一）
- 第8回 集団での介護予防（実務経験者：足立一）
- 第9回 集団での認知リハ・脳トレ（実務経験者：足立一）
- 第10回 集団作業療法の理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第11回 集団作業療法の理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第12回 集団作業療法の理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第13回 集団作業療法の理論と演習（実務経験者：足立一）
- 第14回 集団作業療法の実際（実務経験者：平河真未）
- 第15回 集団作業療法の実際（実務経験者：楠本涼介）

■ 評価方法

レポート課題80% 小テスト20%
小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

授業の進行に合わせてその予習復習を促す。
授業時間内で遂行できる程度のレポート課題と小テストを行うが、できなかった場合は宿題とする。

■ 教 科 書

書 名：Brain Gym?101
著者名：ポール・E・デニソン ゲイル・E・デニソン 翻訳：石丸賢一
出版社：日本教育キネシオロジー協会

■ 参考図書

--

■ 留意事項

--

■ 講義受講にあたって

毎時間実技を行うため、動きやすい服装で参加すること。